

病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	造影 CT による頸部周囲血管の後方視的解析
当院の研究責任者 (所属)	松浦 直樹 琉球大学病院形成外科
他の研究機関および各機関の研究代表者	なし
本研究の目的	頭頸部腫瘍に対して動注化学療法施行前に CT 血管撮影を行った症例、頭頸部再建にて頸横動脈を利用した症例を抽出し、CT 解析により頸部周囲血管の解剖学的解析を行う。
研究実施期間	研究機関の長の許可日～ 2029年3月31日
調査データ(該当期間)	2018年1月～2029年3月の期間の情報
研究の方法 (利用する試料・情報等)	<p>●対象となる患者さま</p> <p>2018年1月から2029年3月迄の期間で、琉球大学病院耳鼻咽喉科において頭頸部腫瘍に対して動注化学療法施行前に CT 血管撮影を施行した症例の患者さま、形成外科において頭頸部再建で頸横動脈を血管吻合に利用した患者さまが対象となります。</p> <p>●利用する試料・情報</p> <p>試料については採取しません。</p> <p>情報について、基本情報（検査時年齢・性別・身長）・BMI・既往歴・原疾患名・喫煙歴・放射線療法歴・化学療法歴・造影 CT 画像解析所見、術中所見を用います。また、管理については琉球大学大学院 医学研究科形成外科学講座清水雄介が責任を持って管理します。</p> <p>本研究において当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p>
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	研究において対象者の情報を扱う際は、個人情報とは関係のない符号または番号を付して匿名化する。論文作成時、学会発表時には個人が特定できる情報は一切用いない。また、同意の範囲外において情報の利用を行わない。研究結果については日本形成外科学会総会・学術集会などの学会発表

	や、学術誌での発表を予定しており、各症例は National Clinical Database (NCD) へ登録されている。
試料・情報の二次利用	本研究で取得した試料・情報の利用は、本研究のみに限ります。二次利用は行いません。
個人情報の取り扱い	研究において対象者の情報を扱う際は、個人情報とは関係のない符号または番号を付して匿名化します。論文作成時、学会発表時には個人が特定できる情報は一切用しません。また、同意の範囲外において情報の利用を行いません。
本研究の資金源 (利益相反)	運営交付金にて行います。 本研究は琉球大学利益相反審議部会の利益相反手続きに従い、必要事項を申告し、その審議と承認を得るものとする。
お問い合わせ先	琉球大学病院形成外科 電話：098-894-1301 (内線 32033) 担当者：松浦直樹
備考	